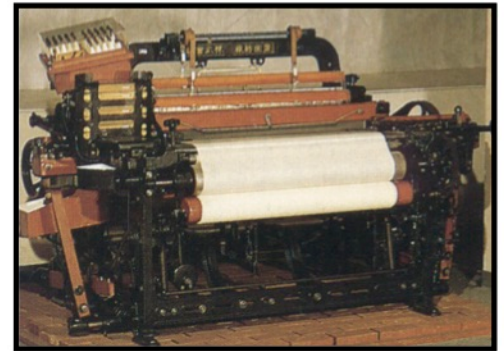


ロシアに勝ってますます勢いに乗る日本！  
国民だって強く成長します！

## 産業革命と経済の成長

明治政府が目指した『富国強兵』は日清日露戦争の勝利で見事達成された。もう一つの『殖産興業』は？

官営工場（富岡製糸場）を中心に、明治以降日本にも工場が増えていき、“産業”が成長していった。たくさん作ればたくさん売れる！そこで人々は「機械」によるオートメーションを発明していったんだ。これを**産業革命**という。



トヨタ自動車の基を築いた**豊田佐吉**は、自動で織物が折れる機械を発明、日本の綿産業は世界に通用するレベルになっていった。



日清戦争後からはますますその産業は勢いを持つ。下関条約で得た2億両の賠償金を使って、政府は北九州に**八幡製鉄所**を開いた。こうしてますます強い日本ができていったんだ。

## でも、産業が発達すると、、、

たくさん工場ができて、製品が海外で売れまくって、お金もガッポリ♪(≧▽≦\*)、良い事づくめにみえる産業革命、でも、、、

## 全国に公害問題、労働問題が続出！

- ・ **足尾銅山鉍毒問題**：渡良瀬川流域で銅山から流れる鉍毒の被害が出る。**田中正造**が天皇に直訴するけど、却下
- ・ **「蟹工船」**：**小林多喜二**が労働者の厳しい現実を描く。
- ・ **工場法**：政府は労働者保護のため、残業込みで14時間労働と決定